

日本頭頸部癌学会誌への論文掲載における著者のCOI開示について

取扱い：倫理委員会および「頭頸部癌」編集委員会

1) COI 申告開示の記載場所：

著者のCOI状態の開示は、発表論文の本文の末尾に記載し、その後に謝辞、引用文献を記載する。

2) COI 開示の仕方：

(1) COI 申告開示のない場合

記載例：

著者は申告すべき利益相反を有しない

(2) COI 申告開示のある場合

COI (conflicts of interest) 申告開示：報酬，株式利益，特許使用料，講演料，原稿料，研究費・助成金，寄付金，旅費・贈答品の順番にて，著者名ごとに論文発表内容に関連しCOI状態（項目ごとに基準額を超えている場合）にある企業・組織または団体名を記載する。

記載例：

著者のCOI (conflicts of interest) 開示：日本太郎；講演料（北海製薬，東北製薬），寄付金（関東製薬），日本次郎；株式利益（中部製薬），研究費・助成金（関西製薬），原稿料（中国薬品），旅費・贈答（九州沖縄製薬）

3) COI 開示の実施日：

平成24年6月9日より実施する。

(様式2)

日本頭頸部癌学会誌：利益相反(COI)自己申告書

著者名：_____

論文題名：_____

(著者全員について、投稿時から遡って過去1年間以内での発表内容に関する企業・組織または団体とのCOI状態を記載)

項目	該当の状況	有であれば、著者名：企業名などの記載
① 報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
② 株式の利益 1つの企業から年間100万円以上、あるいは当該株式の5%以上保有	有・無	
③ 特許使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④ 講演料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 企業・団体から1つの臨床研究に支払われた年間総額が200万円以上	有・無	
⑦ 奨学(奨励)寄付などの総額 1つの企業・団体からの1名の研究代表者に支払われた年間総額が200万円以上	有・無	
⑧ 旅費、贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間5万円以上	有・無	

(本COI申告書は論文掲載後2年間保管されます)

(申告日) 年 月 日

Corresponding author (署名) _____ (印)